

平成30年度シグマ講演会開催ご案内

平成30年度の基礎工学研究科シグマ講演会を下記のとおり開催致します。

本年度は、東京工業大学の西森秀稔先生を講師としてお招きし、量子アニーリングの原理や実社会の問題への応用とともに、先生のご経験に関してご講演をいただくことといたしました。基礎工学研究科関係者以外の教職員・学生の方々も、お誘い合わせて、講演会に是非ご参加下さい。

記



1. 日 時：平成30年5月11日（金）

午後2時45分～午後4時15分

2. 場 所：基礎工学国際棟シグマホール

3. 講 師：東京工業大学 西森秀稔 先生

4. 題 目：『量子アニーリングの現状と展望』

5. 講演の概要：

量子力学の原理を演算上で積極的に利用した装置の研究開発が急速に進展している。中でも、量子アニーリングを用いた製品がカナダのベンチャー企業D-Waveシステムズによって商品化され、GoogleやNASAなどが導入するなど、話題を呼んでいる。

量子アニーリングは量子効果を利用して組み合わせ最適化問題と呼ばれる一群の問題を解くための枠組みである。物理の言葉で言えば、複雑な相互作用を持つイジングモデルの基底状態を、横磁場による量子ゆらぎを制御することにより探索する手法と言える。

本講演では、その基本的な考え方と定式化やハードウェアでの実装状況を概観するとともに、実社会の問題への応用について現状と近未来の展望を述べる。

（お問い合わせ先：国際棟運営委員会・TEL06-6850-6131）